

すべての臨床家に送るエンド臨床の決定版!

歯内療法 成功への道

# 抜髄

# Initial Treatment

— 治療に導くための歯髄への臨床アプローチ

編著 **木ノ本喜史** (大阪府吹田市・医療法人豊永会きのもと歯科／  
大阪大学大学院歯学研究科臨床教授)

- 歯髄に対する初めての処置を行うにあたって必須となる基本知識から、臨床のポイントまでをわかりやすく解説。すべての臨床家に送るエンド臨床の決定版!
- Initial Treatmentにおける抜髄処置の成功率を100%とするために必要な、日々の臨床を理論づける知識や確実で効果的な手技などを、エンドのエキスパートが詳細に解説します。
- 多くの臨床家を悩ます感染根管治療(Retreatment)をなくすため、はじめて歯髄・根管にアクセスする術者としての責任を果たす臨床アプローチを紹介します。

A4変判・400頁・オールカラー  
定価(本体18,000円+税)



# 抜髄 Initial Treatment

— 治癒に導くための歯髄への臨床アプローチ

## 内容紹介

1. 歯髄保存の意義……………興地隆史
2. 象牙質・歯髄複合体の科学—発生, 解剖, 加齢変化および治癒機構……………大島勇人
3. 象牙質・歯髄複合体の痛みと神経原性炎症メカニズム—歯の痛みを理解するための臨床口腔生理学……………澁川義幸・田崎雅和
4. 歯髄の病理—治癒能力と治療に対する反応……………村松 敬
5. 歯髄の検査法……………五十嵐 勝・北島佳代子・新井恭子
6. 歯髄の診断……………五十嵐 勝・北島佳代子・新井恭子
7. 歯内療法における効果的な局所麻酔および非歯原性歯痛……………松浦信幸
8. 抜髄処置に対する薬剤による疼痛抑制……………長谷川誠実
9. 歯内療法における打診痛を考察する……………清水康平・羽鳥啓介・大原絹代・篠田雅路・小木曾文内
10. 抜髄と神経障害性疼痛—痛みを伴う難治性根管治療の理解のために……………木ノ本喜史・松浦信幸
11. 覆髄法—直接覆髄と間接覆髄……………泉 英之
12. 根管治療における感染制御—感染の機会と各種制御法……………木ノ本喜史
13. 歯内療法におけるう蝕除去の重要性……………阿部 修
14. 髄室開拓・根管口明示からCoronal-Radicular Accessへ……………加藤広之
15. 根管のネゴシエーション, 穿通, グライドパスの重要性……………澤田則宏
16. 治癒に導く作業長の設定を考える—作業長の「なぜ?」を問い学ぶ……………佐藤暢也・岩波洋一・佐藤勸哉
17. ステンレススチール製ファイルの特徴と根管形成—Return to basics……………木ノ本喜史/北村和夫
18. ニッケルチタン製ファイルの特徴と根管形成……………吉川剛正
19. 最適な根管洗浄法とは……………田中利典
20. 根管充填—側方加圧充填法と垂直加圧充填法……………北村和夫
21. 抜髄即充の是非を考える……………木ノ本喜史
22. 根管充填後の歯冠側からの漏洩(コロナルリーケージ)—失活歯を長期に機能させるために……………木ノ本喜史
23. Initial Treatment(特に抜髄処置)の成功率とそこから導かれる臨床のポイント……………石井 宏・清水花織

## TIPS

- #1 荷重に対する生活歯の反応
- #2 「神経を抜く」or「歯を抜く」
- #3 さまざまな象牙質
- #4 時間経過を考慮した診断の重要性と市販薬
- #5 ロキソニン(一般名:ロキソプロフェン)の鎮痛・抗炎症・解熱効果
- #6 水硬性仮封材「キャビトンEX」
- #7 根管形成の終末位のエックス線写真による臨床的な評価
- #8 “根尖部の最大狭窄部で歯髄を切断する”の解釈
- #9 側方—垂直加圧根管充填法(cold lateral - warm vertical hybrid condensation method)という考え方